

EV同士で電力を融通する、新しい電欠対応を提案します

「レッカー移動に代わる新サービス」「いつでも、どこでも、簡単に」「電欠したEVへ緊急チャージ」



主な仕様

最大出力電力	9.5kW 電費6km/1kWhのEVに10分充電で9.5km走行可能	サイズ	W548 x H427 x D299mm *ハンドル含む
充電設定	① 電力(1kWh単位) ④ 充電SOC ② 時間(分単位) ⑤ 放電SOC ③ 連続	質量	約23kg *ケーブル除く
入出力電圧範囲	DC150V～450V	充電方向	手動/自動切替え (SOCの自動認識機能あり)
		防塵・防水性能	IP44 (防水構造)
		動作周囲温度	-20℃～50℃
		ケーブル長	各8m (計16m)

* 車両間は本装置内の絶縁型双方向コンバータにより、高周波絶縁しております

特長

- CHAdeMO規格認証品/V2L補助金対象機器
- EVの電欠に対して、駆け付けた救援車 (BEV・PHEVなど) のバッテリーから、直接電力を供給することが出来ます
- その場で自走ができる様に急速充電する為、従来のレッカー移動の時間・労力が不要です
- ワンボタンで充電を開始できる超簡単操作
- 弊社の絶縁型双方向DC/DCコンバータの技術を活用し、低損失の充電を可能にしました
- あらかじめ液晶モニターで充電時間・充電容量を設定することで停止まで自動運転が可能
- 縦列駐車を想定した充放電用コネクタケーブル (8m×2本) を標準添付

注)一部の車種によっては、充放電用コネクタケーブルの他にシガーケーブルの接続が必要となります

POCHA V2Vに本バッテリーを連携させることで 電欠対応サービス領域が拡大



主な仕様

公称バッテリー容量	4.15kWh (12Ah)	サイズ	W403.1 x H190 x D896.5mm
公称バッテリー電圧	DC345.6V (範囲 DC240V~393.6V)	質量	約44kg
放電最大電力	9.5kW	動作周囲温度	放電時 -20℃~50℃ 充電時 3℃~50℃
放電最大電流	40A (内部温度 -20℃~70℃)	防塵・防水性能	IP42 (防滴構造)

特長

- 救援車がBEV/PHEV以外の車両の場合は、POCHA V2Vに本バッテリーを連携させることでEVへ電力を供給することができます
- POCCHA V2Vを接続するだけで自動起動します
- 本機への充電は、商用AC100V/200VコンセントまたはPOCHA V2Vを介してBEV/PHEVから充電することができます
- 電池残量ランプで残容量を確認できます

このカタログについて ●商品改良のため仕様・外観は予告なしに変更することがあります



株式会社オリジン

<https://www.origin.co.jp>

エレクトロニクス事業部 営業部
EV連携プロジェクト
ev-energy@origin.jp

